



# 兵庫支部NEWS H20年2月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 総集発行人 名越英昭(Tel:078-792-6130)  
ホームページ: <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール: hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 1回1,500円(送料込)  
購読のお申し込みは郵便振替  
振替口座00980-2-245822  
口座名: 北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 兵庫支部月例会1月「三金会」

### 兵庫支部総会は7月5日(土)に内定

今年最初の「三金会」は1月18日(金)午後6時から定例会場の「雲南茶苑」にて開催された。

出席者: 大村実良(33商) 藤田博保(35商) 平間正昭(37商) 山本信司(37米英) 名越英昭(37米英) 二宮慶治郎(38米英) 前原賢作(40商) 安徳信義(44商) 8名

\* \* \* \* \*

二宮事務局長から忘年会の記念写真、歩こう会1月例会の集合写真などが配布され、銭谷前支部長からの寒中見舞い状が披露された後、先ずは今年の支部総会について協議する。

昨年同様7月第一土曜日とすることになり、7月5日(土)と決め、支部総会実行委員長として安徳幹事長が指揮して、実行委員に出来るだけ若い人にお願いすることとし、人選は安徳幹事長に一任する。

会場、開催時間、会費などの詳細は追ってお知らせ致しますが、会員諸氏におかれましては、7月5日を支部総会の為にリザーブして頂きたくお願いします。

なお、今年の8月第三金曜日は「お盆」の15日となるため、「三金会」は翌週の金曜日、8月22日に開催することになりました。

いつもながら当店のママ李紫君さんのピアノとソプラノで歌う中国民族歌を聴き、北京5輪のテーマ曲と言わわれている「茉莉花(ジャスミンの花)」という歌を覚えましょうと、平間氏と二宮氏が歌詞入り楽譜をコピーして持参してきていたので、一同が同曲をママのピアノ伴奏で練習したが、中々覚え難く北京5輪までには…と。次回からは「茉莉花」練習会となりそう

## 投稿川柳

落し物 パソコン出来ず あきらめた 恩業亭  
カー保険 更新なければ 恒心なし 恩業亭  
My 離中 絞って出るのは 黒い汁 恩業亭

「オリックス マネー川柳」に応募されたものを掲載させて頂きました。2月下旬ごろ「マネー川柳」サイト上で100作品程度がノミネートされて、皆様からの一般投票で「ユーザー投票賞」が選出され、3月中旬に同サイトで優秀作品が発表されること。  
オリックスマネー川柳で検索してみてください。



**損害保険・医療保険・がん保険  
の総合保険代理店**

**安心の発信基地**

**大村保険サービス**

代表 大村 実良  
(昭和33年商学部卒)

652-0897

神戸市兵庫区駅南通3丁目4-1-302

TEL 078-671-7318 FAX 078-671-8316

## 第29回三金ゴルフコンペ

### 3月29日(土)於神戸三田ゴルフクラブ

三金ゴルフ春のコンペは、3月29日(土)開催と決まり、神戸三田ゴルフクラブ(元 三田国際GC)で開催される。ゴルフの初心者もベテランも友人をお誘いの上舊ってご参加ください。

記

## 第29回北九大同窓会兵庫支部三金ゴルフコンペ

開催日: 平成20年3月29日(土)

開催場所: 神戸三田ゴルフクラブ(元三田国際GC)  
三田市大川瀬1167

Tel: 097-568-1371

料金: 13,500円(セルフ) 昼食付

会費: 2,000円

定員: 4組(16名)

申込締切: 平成20年3月20日(木)

申込先: 三金ゴルフ世話人代表

松山 仁(44商)

Tel: 携帯 090-3286-2979

会社 078-232-1877

自宅 078-791-3327

## 「囲碁の会」平間3段新会長のもとに始動

1月18日(金)午後3時から三金会会場「雲南茶苑」で三金会に先立って「囲碁の会」が開催された。

銭谷前会長の後を受けて平間3段が新会長となって会員の棋力の再審査を目的に某誌の段級位認定問題を利用して、6ヶ月間の成績を参考にするべく1月号から取組むことになった。

今年最初の会とあって、会員全員が揃い、それぞれ

囲碁を楽しんだが、2月例会からリーグ戦を復活して行く予定である。

銭谷前会長(3段)の転居により、会員は7名となつたが、この機会に新しく参加して頂ける人を募りたい。これから囲碁を習い始めたいという方もご遠慮なくお出で下さい。毎月第三金曜午後3時から「雲南茶苑」で開催しています。会費は無料、ただし飲み物は何でも1杯500円で各自払い。お待ちしています。

## 「三金会」「囲碁の会」会場ご案内

中国 雲南茶苑

Tel. 078-271-1168

神戸市中央区中山手通

1丁目24-4

ドラゴンズビルB1F

### 「三金会」

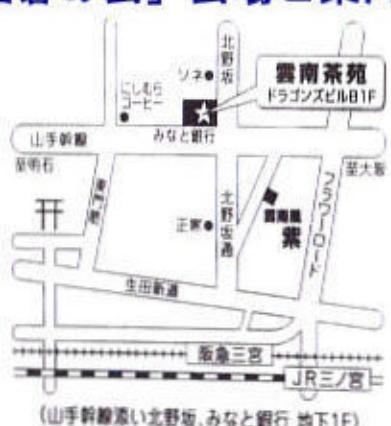
午後6時~8時

会費: 3,500円

中国雲南省の家庭料理をご賞味下さい。

### 「囲碁の会」

午後3時~6時



## 歩こう会1月例会

### 雄岡山・雌岡山と西神戸田園地帯を歩く

1月13日(日)歩こう会1月例会が開催された。今回は西神戸の田園地帯にぽっこりと盛り上がっていいる雄岡山(オッコウサン)・雌岡山(メッコウサン)と親しまれている二つの山を登るコースである。

参加者は二宮会長をはじめ伊藤、野田、安徳、名越の同窓生5名と歩こう会常連のゲスト6名の計11名である。

午前10時に神戸電鉄緑ヶ丘駅に集合し、先ず雄岡山を目指してスタート。「雄岡山登山道」と記された道標に従い進むと右手に比較的なだらかに見える勾配の丘陵とも言える雄岡山が見える。標高241.2mという事で樂々と登れるだろうと思ったがやはり山は山、山道に入ると結構息切れがしてくる。

出発後約20分で頂上に到着した。頂上には小さな祠があり、眺望も良く明石海峡大橋も見られる。

暫く頂上で休息後、一気に下山し、車道に出て間もなく大皿池畔にやってきた。

農業用の溜池だが、ヘラブナの釣堀として桟橋も整備されており、この日多くの釣り人が釣りを楽しんでいた。さらに進むと金棒池端に来た。怪力無双の弁慶が雄岡山と雌岡山の横っ腹に金棒を突き刺し担ぎ上げようとして、金棒が折れて落ちて出来た池という伝説がある。ここから雌岡山の全容が見られる。一名「播磨富士」と呼ばれているが高御位山(高砂市)や明神山(夢前町)なども播磨富士と呼ばれており、あちこちにあるようだ。

車道から右折して雌岡山への登山道に入り、途中のベンチなどがある休憩所で一休み。雄岡山で出会った一団も休憩中で、聞けば西脇市からやって来たと。

登山道は舗装された広い道で雄岡山に比べ、比較的なだらかな上り坂である。頂上の神出神社の直ぐ手前で右に入り、裸石神社・姫石神社へと向かう。

裸石神社には鳥居の折れ端で男性のシンボルを模った石の彫刻が祀られ、姫石神社は、見ようによつては女性自身とも見られる巨石が祭神となっている。

引き返して神出神社に戻り、境内の広場で昼食をとる。ここからの眺めも素晴らしい明石の市街地から、明石海峡大橋や淡路島などの眺望が楽しめる。

神出神社はスサノオノミコトとクシナダ姫が祭神でその孫にあたるオオクニヌシノミコトから800余の

神々が生まれ各地に散つて行ったので「神出」の名が付いたと言われている。

神出神社前で記念撮影をして、登ってきた道とは反対側の下山道を下りる。こちらは舗装もされておらず、かなり急な坂道である。

(神出神社)



(雄岡山)



が雄岡山と雌岡山の横っ腹に金棒を突き刺し担ぎ上げようとして、金棒が折れて落ちて出来た池という伝説がある。ここから雌岡山の全容が見られる。一名「播磨富士」と呼ばれているが高御位山(高砂市)や明神山(夢前町)なども播磨富士と呼ばれており、あちこちにあるようだ。

車道を下りたところに子午線標柱がある。明石天文台から西脇市(日本のヘソの町)へと続く子午線、北緯135度線上になるわけだ。

ここで二宮・安徳の両雄が135度線を挟んで握手をしているところをカメラに収める。

さらに車道を少し下ると、最明寺に到着。645年ごろ百濟からやってきた法道仙人が開いたお寺で、雌岡山の麓にあるが山号は雄岡山最明寺と称する。鎌倉時代北条時頼立ち寄り種を播いたという梅の古木が境内にある。

最明寺を出て、途中山王神社に寄り、175号線との交差点、老ノ口にやってきた。ここから明石方面のバスがある筈だが、出たばかり、しかも1時間に1本程度とあって、歩いて175号線を南下し、途中お土産物も販売しているそば屋に寄り買い物。

西神方面との交差点で安徳・岡本両氏はバス利用のため175号線をさらに南下、その他のメンバーは西神中央駅を目指して、西神戸の田園地帯をのんびりと5~6kmを歩くことになった。途中どんづ焼きの準備をしている風景に会う。3時半ごろに西神中央駅に到着。近くのレストランでビールを飲み、帰路につく

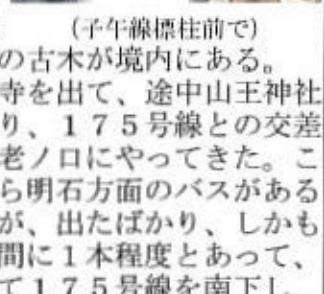
### 歩こう会3月例会予定

#### 綾部山梅林観梅ハイク

3月9日(日)午前10時 山陽電車網干駅集合



(後列左から、岡本、鄭、安徳、名越、前列左から、野田、伊藤、森岡角田、山浦夫人、山浦、二宮)



最明寺を出て、途中山王神社に寄り、175号線との交差点、老ノ口にやってきた。ここから明石方面のバスがある筈だが、出たばかり、しかも1時間に1本程度とあって、歩いて175号線を南下し、途中お土産物も販売しているそば屋に寄り買い物。

西神方面との交差点で安徳・岡本両氏はバス利用のため175号線をさらに南下、その他のメンバーは西神中央駅を目指して、西神戸の田園地帯をのんびりと5~6kmを歩くことになった。途中どんづ焼きの準備をしている風景に会う。3時半ごろに西神中央駅に到着。近くのレストランでビールを飲み、帰路につく



(裸石神社)



(姫石神社の祭神)